

日本耳鼻咽喉科感染症・ エアロゾル学会会誌

Vol. 4 No.3 2016

第4回総会・学術講演会 [9月2, 3日/倉敷市] 抄録号



The Journal of
Japan Society
for Infection and Aerosol
in Otorhinolaryngology

第4回日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会 総会・学術講演会

会期：平成28年9月2日（金）・3日（土）

会場：倉敷市芸文館

（岡山県倉敷市中央 1-18-1）

会長：原田 保

川崎医科大学耳鼻咽喉科学教室

第4回日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会総会・学術講演会を平成28年9月2日（金曜日）、3日（土曜日）に倉敷市芸文館にて川崎医科大学耳鼻咽喉科学教室が担当させていただくことになりました。会員各位の皆様には、心より感謝申し上げます。

本学会総会・学術講演会は4回目を迎え、1, 2, 3回の総会・学術講演会は伝統のある感染症、エアロゾル研究会の流れに沿うとともに、それぞれ特色を出した素晴らしい会でした。耳鼻咽喉科領域で感染症は最も重要な疾患であり、エアロゾル療法は治療の主体の一角をなし、いろいろな進展が望めます。耳鼻咽喉科領域を縦断的に研究する学会が多い中、本学会は横断的な視野で幅広く研究を遂行している非常に有意義な学会です。

過去の学会を参考にして、今回は「予防医学」、「治療の基本」そして「文化」について構成させていただきました。「予防医学」は教育講演として中野貴司先生にワクチン治療の現況と未来に関して講演していただく予定です。「治療の基本」に関しては感染症セミナーとして矢野寿一先生の司会のもと、正しい抗菌薬の使い方をご教示いただく予定です。この教育講演と感染症セミナーは専門医更新のための領域講習会を兼ねる予定です。

また本年5月に「急性鼻副鼻腔炎に対するネブライザー療法の手引き」が出版されました。日常診療にすぐ役立つ具体的で実用的な内容であり、上気道疾患治療の一助となると確信し、会員の皆様に熟知していただくためにシンポジウムとして取り上げました。

今回臨床的に有意義な一般演題を74題と昨年を上回る応募をいただき、何れの演題も興味深いものばかりで、皆さまに心より御礼申し上げます。

倉敷市は江戸中期から約300年間幕府の直轄領（天領）で、文化密度の高い街です。現在も美観地区を中心に江戸時代の歴史的建造物が多数残り、日本最初の伝統的建造物群に選ばれた町です。歴史的・美観的理由で本年5月にサミットの教育大臣会議がこの地でおこなわれました。美観地区の中心に日本最初の私立美術館で80年以上の歴史のある大原美術館があります。名誉理事長の大原謙一郎氏に「文化・芸術・人文学の力」と題して講演をしていただきます。

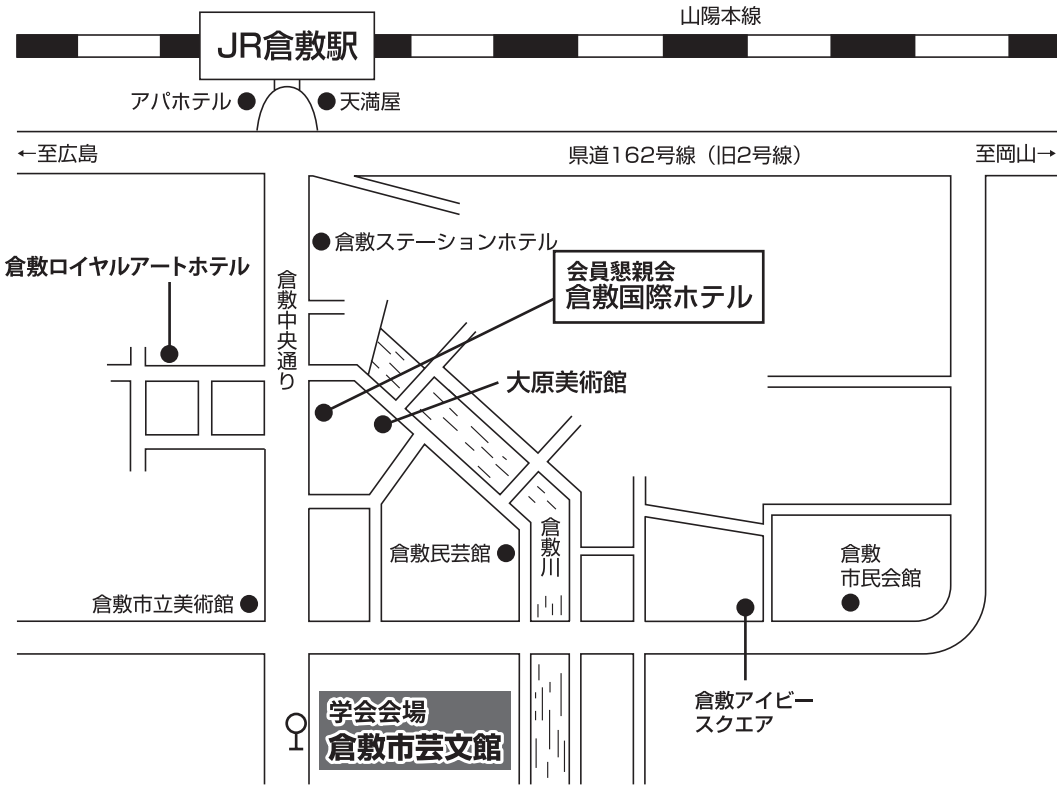
講演を聞かれた後、是非美術館へ行っていたきたいと思います。大原美術館がある美観地区は学会会場から徒歩10分以内で行けます。会場でのお疲れを癒すのに美観地区は良い場所です。学問と観光を両立していただけたらと考えています。

会員の先生方に最新で有用な学問的・文化的な情報を多くお届けするため、いろいろな企画を用意しています。9月初旬はまだ暑いと思いますが、多くの先生方に御参加していただき、実りある学会にしたいと考えています。

よろしくお願い申し上げます。



交通案内

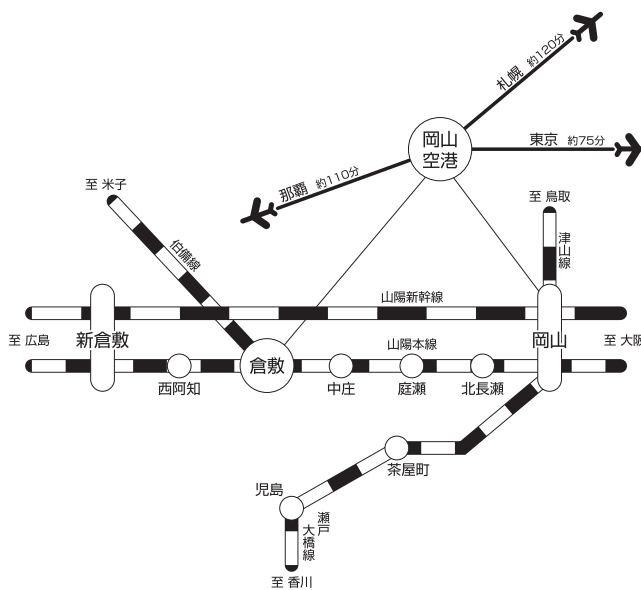


●お車をご利用の場合

芸文館地下駐車場(有料), 会場周辺有料駐車場には限りがあります。
なるべく公共交通機関をご利用ください。

●新幹線をご利用の場合(倉敷駅)

新幹線岡山駅で乗り換え, 山陽本線下り, 普通電車で4駅目, 快速電車で最初の停車駅で下車



JR倉敷駅から

■徒歩で約15分

■バスで約3分

倉敷吉岡線・倉敷循環線(両備バス)・
塩生線・イオンモール倉敷線(下電バス)などで
「中央二丁目倉敷芸文館」下車すぐ

■タクシーで約3分

JR岡山駅から

■岡山駅から倉敷駅まで約17分

(山陽本線または伯備線)

お車で

■倉敷IC(山陽自動車道)から約20分

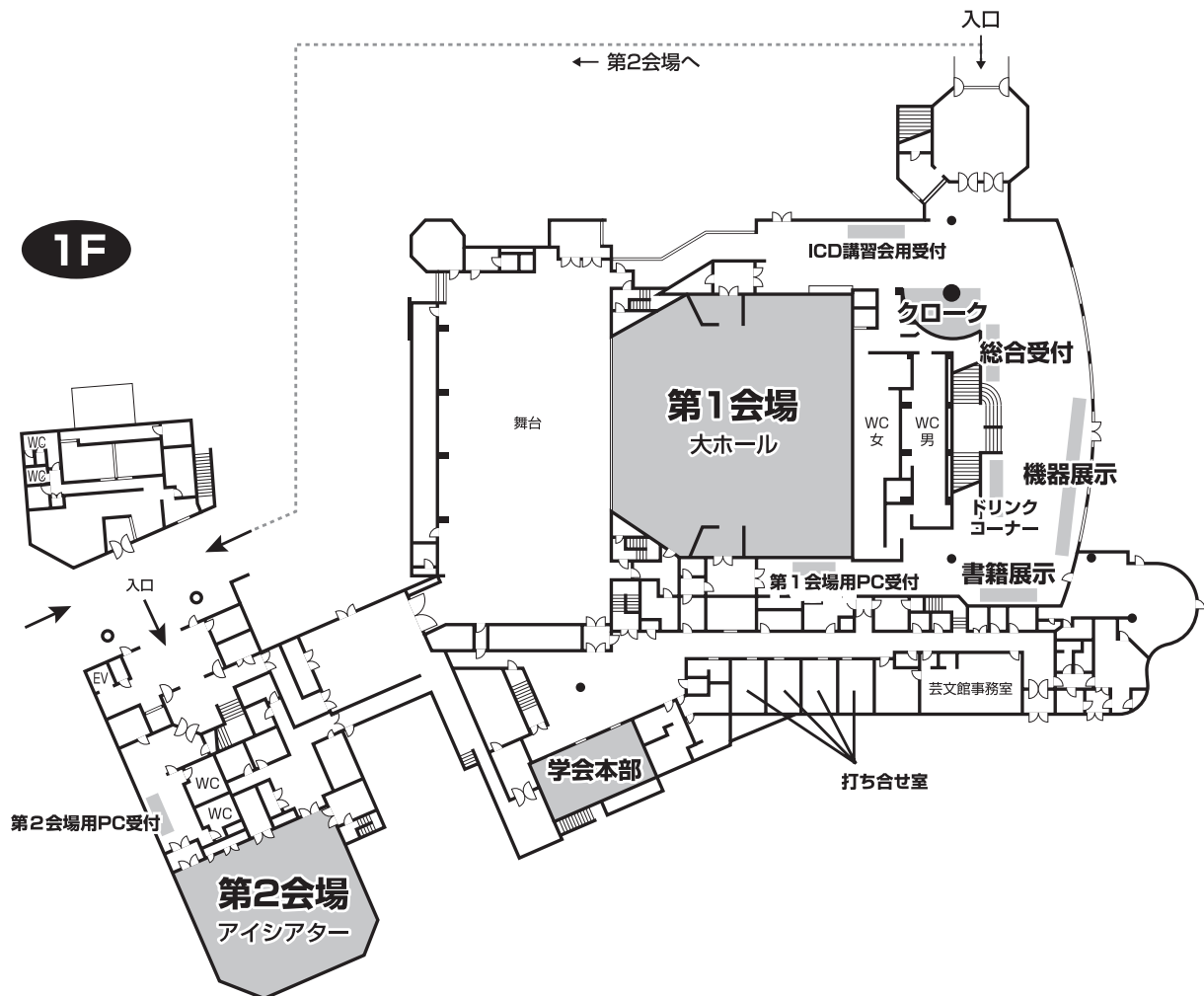
■早島IC(瀬戸中央自動車道)から約20分

岡山空港から

■倉敷駅までのリムジンバス約35分(1,000円)

■倉敷市芸文館までタクシーで約40分(約7,000円)

フロアマップ



お知らせ

1 会期

平成 28 年 9 月 2 日（金）～ 9 月 3 日（土）

2 会場・受付

倉敷市芸文館

〒 710-0046 岡山県倉敷市中央 1-18-1

TEL：086-434-0400（代）

[参加受付]

・日時：9 月 2 日（金） 8：30～18：00

9 月 3 日（土） 8：30～14：00

・場所：総合受付（本館 1F ロビー）

・会場整理費：医師 10,000 円

コメディカル 3,000 円

研修医・学生（医学部以外の大学院生を含む）無料

・ネームカード（参加証明書）に所属・氏名をご記入のうえ、会期中は必ずご着用ください。

・コメディカル/研修医・学生（医学部以外の大学院生を含む）の方は、受付の際に学生証などの身分が証明できるものをご提示ください。

[入会受付]

・会場受付にて新入会員の登録を行います。

入会金：1,000 円 年会費：10,000 円

3 一般演題の演者の方へ

1) 発表時間は 7 分、討論は 3 分です。講演時間厳守でお願いします。

2) スクリーンは 1 面で、PC プレゼンテーションのみの対応となります。

3) 発表データを USB メモリーまたは CD-R で PC 受付にご提出願います。

4) 事務局で用意する PC の OS は Windows 7 です。プレゼンテーション作成ソフトは PowerPoint2007, 2010, 2013 の 3 つのバージョンが対応可能です。（2016 には対応していません。）動画ソフトは Windows Media Player が対応可能です。フォントは Windows 標準のものをご使用ください。上記以外の環境で作成された発表データに関しては動作保証しかねますので、ご自身の PC をご持参ください。また、Macintosh をお使いの先生は、ご自身の PC を持参してください。事務局では D-sub15 ピンのケーブルを用意いたします。AC ケーブルと一部の PC では本体付属のコネクターが必要になる場合がありますので各自持参してください。

5) 発表データは当該群開始時間 30 分前までに**各会場前 PC 受付**にご提出ください。

6) 発表者ツールは使用できません。

4 プログラム・抄録集

当日、プログラム・抄録集の購入を希望される方は、抄録集販売受付へお越しください。

一部 2,000 円で販売いたします。

5 機器展示、書籍展示

9 月 2 日（金）、3 日（土）に機器展示・書籍展示ともに 1F ロビーにて行います。

6 各種会議

○理事会

・旧理事会

9月1日(木) 13:00~14:30 倉敷国際ホテル 1F「藤の間」

・新旧合同理事会

9月1日(木) 14:30~15:00 倉敷国際ホテル 1F「藤の間」

・新理事会

9月1日(木) 15:00~16:00 倉敷国際ホテル 1F「藤の間」

○評議員会

9月1日(木) 16:00~17:00 倉敷国際ホテル 1F「桜花の間」

7 総会

9月2日(金) 13:20~13:50

日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会総会 第1会場にて行います。

8 会員懇親会

9月2日(金) 19:20より倉敷国際ホテル1F「桜花の間」にて日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会会員懇親会を行います。

会員懇親会は無料でご参加いただけます。

9 単位取得

1) 日本耳鼻咽喉科学会専門医学術集会参加報告票

日本耳鼻咽喉科学会認定専門医の方は、平成28年度の「学術集会参加報告票」または「耳鼻咽喉科専門医証(IDカード)」をご用意のうえ、会場内1F「日本耳鼻咽喉科学会専門医登録受付」にて会期中、登録を行ってください。尚、学術集会参加票をお忘れの方は、「ネームカードのコピーとともに学術集会参加票」を学会終了後1週間以内に学会事務局までご郵送ください。

2) 耳鼻咽喉科領域講習:

9月2日(金) 15:00~16:00 (第1会場)

教育講演「ワクチンによる気道感染症の変化」

取得単位: 1単位

9月3日(土) 10:40~11:40 (第1会場)

感染症セミナー「耳鼻咽喉科における抗菌薬の正しい使い方」

取得単位: 1単位

専門医登録受付時にお渡しする「受講証明書引換券」と引き換えに「受講証明書」を退出時に配布します。

講習開始以降に入場はできません。また、「受講証明書引換券」の再発行もできませんので各自忘れずにお持ちください。

3) 日本医師会生涯教育講座 7単位

本講演会は日本医師会の承認を得て、日本医師会認定生涯教育講座の一環として開催いたします。単位取得ご希望の先生は、参加受付後、生涯教育講座単位受付へお越しください。

カリキュラムコード: 8 (感染対策), 9 (医療情報), 11 (予防と保健), 0 (その他)

4) 第238回ICD講習会 15単位

9月3日(土) 16:00~17:30に第1会場にて開催いたします。

ICD協議会認定単位取得希望の方はICD協議会事務局に事前申込みが必要です。

なお、専門医共通講習(感染対策講習会)とはなりません。

10 その他

会場内は全て禁煙ですので、館内での喫煙はお断りいたします。
会場内では携帯電話の電源をお切りになるか、マナーモードに設定をお願いいたします。
会期中託児室をご用意いたします。詳細は学会ホームページをご覧ください。

11 連絡先

[大会事務局] 川崎医科大学 耳鼻咽喉科学教室
〒701-0192 岡山県倉敷市松島 577
TEL：086-462-1111 FAX：086-464-1197
E-mail：iao4@med.kawasaki-m.ac.jp

学術講演会にてご発表される演者の先生方へ

入会のお願い

筆頭演者は正会員、共同演者は正会員または臨時会員であることが条件となっております。

◇正会員：入会金 ¥1,000, 年会費 ¥10,000

◇臨時会員：入会金不要, 年会費 ¥5,000 (1年度のみ入会, 会誌の送付はされません。)

未入会の方は当学会ホームページより入会申込書をダウンロードいただき、必要事項をご記入のうえ、学会事務局まで郵送ください。

学会誌への投稿のお願い

ご発表演題の内容につきまして、是非とも論文としてご投稿ください。当学会誌投稿規定に従って原稿を作成いただき、平成28年10月3日(月)までに下記学会誌編集事務局へ簡易書留、エクスパックなどの配達記録の残るものにてお送りください。

皆様からのご投稿をお待ちしております。

日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会誌編集事務局
〒113-0033 東京都文京区本郷2-26-11 浜田ビル6階
中西印刷株式会社東京営業部内
TEL: 03-3816-0738 FAX: 03-3816-0766
E-mail: jsiao-ed@nacoss.com

利益相反（COI）の開示について

筆頭発表者は、発表スライドの一枚目に、またはポスターの最後に、今回の発表演題に関連する COI 状態を開示してください。

※詳細は、大会ホームページ（<http://www.jsiao.umin.jp/4th/coi/>）の「利益相反（COI）の開示について」をご参照の上、様式をダウンロードして使用してください。

*スライドおよびポスター開示例

様式 1-A【申告すべき COI 状態がない時】

日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会 COI 開示 筆頭発表者名： ○○ ○○ 演題発表に関連し、開示すべき COI 関係にある 企業などはありません。
--

様式 1-B【申告すべき COI 状態がある時】

日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会 COI 開示 筆頭発表者名： ○○ ○○ 演題発表に関連し、開示すべき COI 関係にある企業などとして	
① 顧問：	なし
② 株保有・利益：	なし
③ 特許使用料：	なし
④ 講演料：	なし
⑤ 原稿料：	なし
⑥ 受託研究・共同研究費：	○○製薬
⑦ 奨学寄付金：	○○製薬
⑧ 寄付講座所属：	あり（○○製薬）
⑨ 贈答品などの報酬：	なし

倫理的配慮について

下記内容を、口演発表の場合には一言述べてください。

- ・臨床研究について発表される方：ヘルシンキ宣言を遵守して遂行されている。
- ・遺伝子関連の研究について発表される方：三省合同「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」に沿って遂行されている。

日程表 [平成 28 年 9 月 2 日 (金)]

	第1会場 1F:大ホール	第2会場 別館1F:アイシアター
8:00		
9:00		
9:25~9:30	開会の辞	
9:30~10:10	第1群:ウイルス 座長:村上信五, 吉原俊雄	9:30~10:10 第5群:耳1 座長:奥野妙子, 西崎和則
10:10~11:00	第2群:真菌 座長:飯野ゆき子, 平川勝洋	10:10~10:50 第6群:耳2 座長:伊藤真人, 加瀬康弘
11:00	11:00~12:00 第3群:基礎 座長:竹内万彦, 保富宗城	10:50~11:30 第7群:耳3 座長:東野哲也, 山下裕司
12:00		11:30~12:10 第8群:咽頭 座長:北原 糺, 水見徹夫
12:15~13:15	ランチョンセミナー1 「目で見る感染症—なぜステップアップ治療が必要か—」 演者:山中 昇 司会:川内秀之 <small>共催:大正富山医薬品株式会社</small>	12:15~13:15 ランチョンセミナー2 「Airway Medicine—上気道と下気道アレルギーの同時吸入療法—」 演者:安場広高 司会:高野 頌 <small>共催:杏林薬品株式会社</small>
13:00	13:20~13:50 総会	
14:00	14:00~14:40 第4群:難治感染症 座長:工藤典代, 田中康広	14:00~14:40 第9群:喉頭 座長:香取幸夫, 兵頭政光
15:00	15:00~16:00 教育講演 耳鼻咽喉科領域講習 「ワクチンによる気道感染症の変化」 演者:中野貴司 司会:内藤健晴	
16:00		
16:20~17:20	特別講演 「文化・芸術・人文学の力」 演者:大原謙一郎 司会:馬場駿吉	
17:00		
17:25~18:45	エアロゾルシンポジウム 「急性鼻副鼻腔炎に対する ネブライザー療法の手引き」の概要とその活用法 司会:大越俊夫, 黒野祐一	
18:00		
19:00		
20:00	19:20~21:00 会員懇親会 倉敷国際ホテル	
21:00		

日程表 [平成 28 年 9 月 3 日 (土)]

	第1会場 1F:大ホール	第2会場 別館1F:アイシアター
8:00		
9:00	9:00~9:30 第10群:エアロゾル 座長:清水猛史	9:00~9:40 第14群:頭頸部1 座長:河田 了, 松根彰志
10:00	9:30~10:20 第11群:特殊感染 座長:小林一女, 三輪高喜	9:40~10:30 第15群:頭頸部2 座長:羽藤直人, 吉川 衛
11:00	10:40~11:40 感染症セミナー 耳鼻咽喉科領域講習 「耳鼻咽喉科における抗菌薬の正しい使い方」 演者:宇野芳史, 林 達哉 司会:矢野寿一 講	
12:00		12:00~13:00 ランチョンセミナー3 「重症急性上気道感染症の診療における留意点」 演者:黒野祐一 司会:友田幸一 共催:Meiji Seikaファルマ株式会社
13:00	13:10~13:50 第12群:抗酸菌 座長:鈴木正志, 余田敬子	13:10~13:50 第16群:頭頸部3 座長:櫻井一生, 中田誠一
14:00	13:50~15:00 第13群:鼻・副鼻腔 座長:池田勝久, 春名眞一	13:50~14:20 第17群:腫瘍 座長:楠 威志
15:00	15:00~15:05 閉会の辞	
16:00	16:00~17:30 ICD講習会 テーマ「ウイルス感染症の最近の話題」 演者:菅谷憲夫, 四柳 宏 司会:鈴木賢二, 寺田喜平	
17:00		
18:00		
19:00		
20:00		
21:00		

プログラム

9月2日 **金** 9:25～9:30 第1会場 (1F:大ホール)

開会の辞

原田 保 (川崎医科大学)

9月2日 **金** 9:30～10:10 第1会場 (1F:大ホール)

一般演題 第1群：ウイルス

座長：村上信五 (名古屋市立大学大学院)

吉原俊雄 (東京女子医科大学)

1 再発性喉頭乳頭腫に対するワクチン治療—注射後の経過について—

○平井 良治¹, 牧山 清², 松崎 洋海², 大島 猛史¹

¹ 日本大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科

² 日本大学病院耳鼻咽喉科

2 健常者における咽頭 HPV 感染の検討

○曹 弘規, 岸川 敏博, 鈴木 基之, 花本 敦, 武本 憲彦, 道場 隆博, 伊藤 理恵,
猪原 秀典

大阪大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科

3 水痘・帯状疱疹ウイルスによる下位脳神経障害で声帯麻痺, 嚥下障害を認めた2例

○田中 浩喜¹, 兵 行義², 原田 保²

¹ 赤穂中央病院耳鼻咽喉科

² 川崎医科大学耳鼻咽喉科

4 バルガンシクロビル内服治療を行った先天性サイトメガロウイルス感染症の3症例

○黒田 陽¹, 西野 智子¹, 稲垣 彰², 村上 信五²

¹ 名古屋市立西部医療センター耳鼻咽喉科

² 名古屋市立大学病院耳鼻咽喉・頭頸部外科

9月2日 **金** 10:10～11:00 第1会場 (1F:大ホール)

一般演題 第2群：真菌

座長：飯野ゆき子 (自治医科大学名誉教授)

平川勝洋 (広島大学大学院)

5 浸潤性副鼻腔アスペルギルス症の2症例

○鈴木 祐輔, 阿部 靖弘, 欠畑 誠治

山形大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科学

6 副鼻腔真菌症 37 例の検討

○服部 藍¹, 小野 英莉香², 野中 学², 吉原 俊雄²

¹がん・感染症センター都立駒込病院耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍外科

²東京女子医科大学耳鼻咽喉科

7 当科における慢性非浸潤性副鼻腔真菌症についての臨床的検討

○鈴木 学, 栗山 朗, 鈴木 倫雄, 乾 崇樹, 寺田 哲也, 河田 了

大阪医科大学耳鼻咽喉科頭頸部外科

8 慢性副鼻腔炎患者の鼻内真菌培養と真菌特異的 IgE に関する検討

○大木 雄示, 岡本 美孝

千葉大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学

9 耳鼻咽喉科領域の重篤な真菌症の臨床病理学的検討

○川内 秀之, 青井 典明, 淵脇 貴史

島根大学医学部耳鼻咽喉科

9月2日 金 11:00～12:00 第1会場（1F：大ホール）

一般演題 第3群：基礎

座長：竹内万彦（三重大学大学院）

保富宗城（和歌山県立医科大学）

10 中耳炎モデルマウスにおける NLRP3 インフラマソームの発現の検討

○假谷 伸, 片岡 祐子, 大道 亮太郎, 西崎 和則

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科

11 A 群 β 連鎖球菌における streptococcal invasive locus (sil) の発現とマクロライド耐性の関係

○平岡 政信, 保富 宗城, 戸川 彰久

和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科

12 肺炎球菌およびインフルエンザ菌の上皮接着におけるホスホリルコリンの関与

○井内 寛之, 黒野 祐一

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科

13 黄色ブドウ球菌エンテロトキシン刺激による培養鼻粘膜上皮からのサイトカイン産生—ダニ抗原刺激との比較—

○高原 恵理子¹, 若山 望¹, 松根 彰志¹, 大久保 公裕²

¹日本医科大学武蔵小杉病院耳鼻咽喉科

²日本医科大学耳鼻咽喉科

14 好酸球性副鼻腔炎術後の鼻副鼻腔ニカワ状貯留物の培養

○都築 建三, 阪上 雅史
兵庫医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科

15 LPS, Poly I:C による鼻粘膜上皮膜抵抗とバリア機能関連タンパクの発現の変化

○三輪 正人, 村上 亮介, 加藤 大星, 鈴木 宏隆, 大久保 公裕
日本医科大学耳鼻咽喉科

9月2日 **金** 12:15 ~ 13:15 第1会場 (1F:大ホール)

ランチョンセミナー 1

司会: 川内秀之 (島根大学)

目で見える感染症—なぜステップアップ治療が必要か—

○山中 昇
藤沢御所見病院耳鼻咽喉科手術・感覚器センター

共催: 大正富山医薬品株式会社

9月2日 **金** 13:20 ~ 13:50 第1会場 (1F:大ホール)

総会

9月2日 **金** 14:00 ~ 14:40 第1会場 (1F:大ホール)

一般演題 第4群: 難治感染症

座長: 工藤典代 (恵翔会アリス耳鼻咽喉科)
田中康広 (獨協医科大学越谷病院)

16 思春期の急性副鼻腔炎症例における栄養状態の検討

○内菌 明裕
せんだい耳鼻咽喉科

17 耳鼻咽喉科開業医における難治性中耳炎児の IgG2 測定 of 経緯と結果

○上出 洋介¹, 京極 敬典²
¹かみで耳鼻咽喉科クリニック
²聖隷富士病院小児科

18 小児急性中耳炎における薬剤耐性菌分離頻度の変化: 2011年–2015年

○富山 道夫
とみやま医院

19 反復性中耳炎急性増悪時の鼓膜チューブ留置—長期予後を含む14年間の検討—

○深見 雅也
深見耳鼻咽喉科

9月2日 金 15:00～16:00 第1会場（1F：大ホール）

教育講演 耳鼻咽喉科領域講習

司会：内藤健晴（藤田保健衛生大学）

ワクチンによる気道感染症の変化

○中野 貴司
川崎医科大学小児科

9月2日 金 16:20～17:20 第1会場（1F：大ホール）

特別講演

司会：馬場駿吉（名古屋市立大学名誉教授，名古屋ポストン美術館館長）

文化・芸術・人文学の力

○大原 謙一郎
公益財団法人大原美術館名誉理事長

9月2日 金 17:25～18:45 第1会場（1F：大ホール）

エアロゾルシンポジウム「急性鼻副鼻腔炎に対するネブライザー療法の手引き」の概要とその活用法

司会：大越俊夫（東邦大学名誉教授）
黒野祐一（鹿児島大学大学院）

司会の言葉

○黒野 祐一
鹿児島大学大学院

1 原理と機種

○高野 頌
同志社大学治療システム研究センター

2 ネブライザー療法に用いる薬剤の適正使用

○吉山 友二
北里大学薬学部臨床薬学研究・教育センター保険薬局学

3 適応と前処置

○兵 行義
川崎医科大学

4 実際の使用法と留意点

○大木 幹文
北里大学メディカルセンター

5 消毒と管理

○大越 俊夫
東邦大学名誉教授

一般演題 第5群：耳1

座長：奥野妙子（三井記念病院）
西崎和則（岡山大学大学院）

20 高知大学付属病院にて分離された MRSA の薬剤感受性と遺伝子解析：慢性中耳炎の耳漏から分離された MRSA との比較

○小森 正博, 兵頭 政光
高知大学医学部耳鼻咽喉科

21 急性中耳炎に対するクラリスロマイシンアモキシシリン併用療法の有効性の検討

○戸川 彰久^{1,3}, 山中 昇^{2,3}, 内菌 明裕³, 宇野 芳史³, 上出 洋介³, 兼定 啓子³, 國本 優³, 澤田 正一³, 新谷 朋子³, 鈴木 聡明³, 杉田 麟也³, 福島 邦博³, 松原 茂規³, 保富 宗城^{1,3}
¹和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科
²藤沢御所見病院
³抗菌薬併用療法研究会

22 小児肺炎球菌ワクチン導入後の急性中耳炎の変化

○國本 優^{1,2}, 竹野 幸夫¹, 久保田 和法¹, 岡林 大¹, 佐々木 淳¹, 石野 岳志¹, 平川 勝洋¹
¹広島大学大学院医歯薬保健学研究院耳鼻咽喉科学・頭頸部外科
²耳鼻咽喉科くにもと医院

23 中耳炎を反復している原発性線毛運動不全の小児例

○仲野 敦子, 有本 友季子
千葉県こども病院耳鼻咽喉科

一般演題 第6群：耳2

座長：伊藤真人（自治医科大学附属とちぎ子ども医療センター）
加瀬康弘（埼玉医科大学）

24 ベル麻痺類似の症状を呈した顔面神経マラコプラキアの一例

○稲垣 彰, 村上 信五
名古屋市立大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科

25 S 状静脈洞血栓症を来した乳突蜂巣炎の1例

○梅本 真吾¹, 伊東 和恵², 鈴木 正志¹
¹大分大学医学部耳鼻咽喉科
²大分県立病院

26 Masked mastoiditis から波及した錐体尖膿瘍症例

○坂口 優¹, 島田 茉莉¹, 高野澤 美奈子¹, 伊藤 真人^{1,2}
¹自治医科大学耳鼻咽喉科
²自治医科大学とちぎ子ども医療センター小児耳鼻咽喉科

27 緊急手術を要した骨膜化膿瘍を形成した急性乳様突起炎の1症例

○小林 優子, 塩沢 晃人, 日比谷 怜美, 古川 正幸, 池田 勝久
順天堂大学医学部耳鼻咽喉科

9月2日 **金** 10:50 ~ 11:30 第2会場 (別館 1F: アイシアター)

一般演題 第7群: 耳3

座長: 東野哲也 (宮崎大学)
山下裕司 (山口大学大学院)

28 耳性髄液漏閉鎖術後23年を経て細菌性髄膜炎が再発した内耳奇形の1例

○上野 裕也, 西池 季隆, 大島 一男, 上塚 学, 田中 秀憲, 鶴田 幸之, 富山 要一郎
大阪労災病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科

29 外リンパ瘻疑い例として治療後に髄膜炎を発症した一症例

○伊東 和恵, 岩崎 太郎, 藤田 佳吾
大分県立病院耳鼻咽喉科

30 血清IgG2値の低下を認めた先天性難聴児に対する人工内耳埋め込み術の経験

○藤原 由貴, 菅原 一真, 橋本 誠, 原 浩貴, 山下 裕司
山口大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科

31 MRSA感染を生じた人工内耳症例の検討

○富岡 亮太¹, 河野 淳², 白井 杏湖², 塚原 清彰²
¹戸田中央総合病院耳鼻咽喉科
²東京医科大学病院耳鼻咽喉科

9月2日 **金** 11:30 ~ 12:10 第2会場 (別館 1F: アイシアター)

一般演題 第8群: 咽頭

座長: 北原 紘 (奈良県立医科大学)
氷見徹夫 (札幌医科大学)

32 最近当科で経験した咽後膿瘍とその周辺症例

○加賀 暁人, 本間 博友, 城所 淑信, 矢内 彩, 田島 勝利, 楠 威志
順天堂大学医学部附属静岡病院

33 急性扁桃炎及び扁桃周囲炎・扁桃周囲膿瘍における初診時所見の検討

○阪上 智史¹, 尹 泰貴¹, 八木 正夫², 岩井 大²
¹医仁会武田総合病院耳鼻咽喉科
²関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科

34 脊髄硬膜外膿瘍・腸腰筋膿瘍を合併した咽後膿瘍の一症例

○相馬 裕太, 池田 賢一郎, 渡邊 荘, 木村 百合香, 小林 一女
昭和大学医学部耳鼻咽喉科

35 下咽頭癌化学療法中に腸腰筋膿瘍を合併した1症例

○濱本 真一, 藤崎 倫也, 兵 行義, 原田 保
川崎医科大学耳鼻咽喉科

9月2日 金 12:15 ~ 13:15 第2会場 (別館 1F: アイシアター)

ランチョンセミナー 2

司会: 高野 頌 (同志社大学治療システムセンター)

Airway Medicine—上気道と下気道アレルギーの同時吸入療法—

○安場 広高
三菱京都病院呼吸器・アレルギー内科

共催: 杏林製薬株式会社

9月2日 金 14:00 ~ 14:40 第2会場 (別館 1F: アイシアター)

一般演題 第9群: 喉頭

座長: 香取幸夫 (東北大学大学院)
兵頭政光 (高知大学)

36 気管切開を拒否された著明な急性喉頭蓋炎の一例

○林 隆介¹, 高原 幹¹, 野村 研一郎¹, 上田 征吾¹, 片田 彰博¹, 林 達哉¹, 原瀧 保明¹
¹ 旭川医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科
² 旭川厚生病院耳鼻咽喉科

37 喉頭腫脹をきたし気管切開術を要した慢性活動性EBV感染症の1例

○田原 晋作, 小林 由貴, 菅原 一真, 原 浩貴, 山下 裕司
山口大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科

38 急性喉頭蓋炎125症例の危険因子と合併症に関する検討

○大堀 純一郎, 宮下 圭一, 原田 みずえ, 永野 広海, 牧瀬 高穂, 馬越 瑞夫, 井内 寛之,
地村 友宏, 宮之原 郁代, 黒野 祐一
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科

39 声帯に局限した喉頭真菌症の1例

○関根 一郎, 岸部 幹, 上田 征吾, 高原 幹, 片田 彰博, 林 達哉, 原瀧 保明
旭川医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科

一般演題 第10群：エアロゾル

座長：清水猛史（滋賀医科大学）

40 鼻副鼻腔炎におけるネブライザー療法実態調査

○藤田 祥典, 兵 行義, 原田 保
川崎医科大学耳鼻咽喉科

41 日常診療における超音波ネブライザーに対するディスポーザブル蛇管の効果について

○中座 資実¹, 大木 幹文¹, 大橋 健太郎¹, 梶ヶ谷 直子², 廣瀬 米志³
¹北里大学メディカルセンター耳鼻咽喉科
²北里大学メディカルセンター感染管理室
³北里大学メディカルセンター検査部

42 鼻アレルギーにおける鼻腔一酸化窒素を指標とした局所鼻噴霧ステロイド剤の有効性の評価

○竹野 幸夫, 岡林 大, 河野 崇志, 久保田 和法, 石野 岳士, 平川 勝洋
広島大学大学院医歯薬保健学研究院耳鼻咽喉科・頭頸部外科

一般演題 第11群：特殊感染

座長：小林一女（昭和大学）

三輪高喜（金沢医科大学）

43 耳閉塞感を愁訴に受診した咽頭梅毒の一症例

○小西 一夫¹, 岡本 幸美², 大石 賢弥², 井口 広義²
¹石切生喜病院耳鼻咽喉科
²大阪市立大学大学院医学研究科耳鼻咽喉病態学

44 2013年以後に当科で経験した咽頭梅毒の3症例

○余田 敬子, 森 華, 西田 超
東京女子医科大学東医療センター耳鼻咽喉科

45 児の感染を契機に発覚した両親の咽頭梅毒

○森川 大樹, 齋藤 和也, 藤田 岳, 土井 勝美
近畿大学医学部耳鼻咽喉科

46 不幸な転帰をとった側頭窩下竹片異物による破傷風の1例

○西田 直哉¹, 馬越 健介², 羽藤 直人¹
¹愛媛大学大学院耳鼻咽喉科・頭頸部外科
²愛媛大学医学部救急科

47 診断・治療に難渋した顔面丹毒症例

○後沢 理佳子, 大澤 陽子, 須長 寛
福井赤十字病院耳鼻咽喉科

感染症セミナー「耳鼻咽喉科における抗菌薬の正しい使い方」

耳鼻咽喉科領域講習

司会：矢野寿一（奈良県立医科大学）

1 耳・鼻疾患

○宇野 芳史

宇野耳鼻咽喉科クリニック

2 咽喉頭疾患

○林 達哉

旭川医科大学

一般演題 第12群：抗酸菌

座長：鈴木正志（大分大学）

余田敬子（東京女子医科大学東医療センター）

48 診断に苦慮した頸部リンパ節結核の一症例

○陶 美梨¹，肥後 隆三郎¹，山内 宏一¹，春山 琢男¹，大庭 亜由子¹，芳川 洋¹，
池田 勝久²

¹順天堂大学医学部附属浦安病院耳鼻咽喉科

²順天堂大学医学部附属順天堂医院耳鼻咽喉・頭頸科

49 活動性肺結核を併発した頭頸部進行癌症例の検討

○安田 愛来，大峽 慎一，小島 雅貴，藤巻 充寿，池田 勝久

順天堂大学医学部附属順天堂医院耳鼻咽喉・頭頸科

50 結核性中耳炎の1症例

○吉田 卓也¹，森 京子²，萩森 伸一¹，河田 了¹

¹大阪医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科

²市立ひらかた病院耳鼻咽喉科

51 原発性線毛機能不全症候群に非結核性抗酸菌による中耳炎を合併した1症例

○檜垣 貴哉¹，岡野 光博¹，赤木 博文²，春名 威範¹，假谷 伸¹，西崎 和則¹

¹岡山大学大学院医歯薬学総合研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科

²国立病院機構南岡山医療センター耳鼻咽喉科

一般演題 第13群：鼻・副鼻腔

座長：池田勝久（順天堂大学）

春名眞一（獨協医科大学）

52 化膿性レンサ球菌感染症による鼻粘膜壊死を伴った急性副鼻腔炎の1症例

○青井 典明, 川内 秀之

島根大学医学部耳鼻咽喉科

53 涙嚢炎を契機に発症した眼窩内膿瘍の一例

○百束 紘, 塩野 理, 佐野 大佑, 矢吹 健一郎, 須藤 七生, 小林 茉莉子, 折館 伸彦

横浜市立大学附属病院耳鼻咽喉科

54 急性副鼻腔炎様症状により発症した眼窩底悪性リンパ腫の一例

○丸山 裕美子¹, 吉崎 智一²

¹黒部市民病院耳鼻いんこう科

²金沢大学医薬保健研究域医学系脳病態医学

55 当科で経験した鼻性頭蓋内・眼窩内合併症症例についての検討

○斎藤 杏子¹, 山田 武千代¹, 後沢 理佳子², 藤枝 重治¹

¹福井大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科

²福井赤十字病院耳鼻咽喉科

56 異常発達した前頭洞に感染を生じ手術加療を行った精神発達遅滞患者症例の検討

○戸嶋 一郎, 菊岡 弘高, 小河 孝夫, 清水 猛史

滋賀医科大学耳鼻咽喉科

57 シリコンプレートの感染による急性副鼻腔炎が原因と考えられた脳膿瘍の一例

○牧瀬 高穂, 井内 寛之, 黒野 祐一

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科

58 海綿静脈洞血栓症の2例

○小林 正佳, 坂井田 寛, 竹内 万彦

三重大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科

一般演題 第14群：頭頸部1

座長：河田 了（大阪医科大学）

松根彰志（日本医科大学武蔵小杉病院）

59 当科における小児頸部膿瘍の検討

○堀部 兼孝, 吉岡 哲志, 櫻井 一生, 内藤 健晴

藤田保健衛生大学医学部耳鼻咽喉科

60 当院における深頸部膿瘍症例の検討

○野山 和廉, 平井 美紗都, 茂原 暁子
岡山済生会総合病院耳鼻咽喉科

61 深頸部膿瘍の臨床的検討

○黒田 一慶, 八木 正夫, 阪上 智史, 岩井 大
関西医科大学附属病院耳鼻咽喉科頭頸部外科

62 深頸部膿瘍における小児例と成人例の差異に関する検討

○清水 佑一¹, 日高 浩史¹, 小澤 大樹^{1,2}, 角田 梨紗子^{1,3}, 矢野 寿一⁴, 香取 幸夫¹
¹東北大学大学院耳鼻咽喉・頭頸部外科
²東北労災病院耳鼻咽喉科
³東北医科薬科大学耳鼻咽喉科
⁴奈良県立医科大学微生物感染症学

9月3日 **土** 9:40～10:30 第2会場(別館1F:アイシアター)

一般演題 第15群:頭頸部2

座長:羽藤直人(愛媛大学)

吉川 衛(東邦大学医療センター大橋病院)

63 血栓性静脈炎の2例

○雑賀 太郎, 兵 行義, 森田 倫正, 原田 保
川崎医科大学耳鼻咽喉科

64 左扁桃周囲炎から左内頸静脈の化膿性血栓性静脈炎を来した一例

○柴田 大, 福辻 賢治, 田中 麻理子, 秋定 健
川崎医科大学附属川崎病院耳鼻咽喉科

65 頸部腫脹を呈した内頸静脈血栓症の一例

○葉山 奈々, 中山 朱里, 中野 光花, 両角 尚子, 高畑 喜臣, 井上 なつき, 竹ノ谷 亜希子,
山口 宗太, 大久保 はるか, 森脇 宏人, 吉川 衛
東邦大学医療センター大橋病院耳鼻咽喉科

66 胸鎖乳突筋に生じた化膿性筋炎症例

○坂井田 寛, 竹内 万彦
三重大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科

67 診断と治療に難渋したオトガイ下部感染症の1例

○能田 拓也¹, 山田 健太郎¹, 三輪 高喜¹, 湊 宏², 高山 章³
¹金沢医科大学耳鼻咽喉科
²金沢医科大学臨床病理学
³加賀市民医療センター耳鼻咽喉科

9月3日 土 12:00～13:00 第2会場（別館1F：アイシアター）

ランチョンセミナー3

司会：友田幸一（関西医科大学）

重症急性上気道感染症の診療における留意点

○黒野 祐一

鹿児島大学大学院

共催：Meiji Seika ファルマ株式会社

9月3日 土 13:10～13:50 第2会場（別館1F：アイシアター）

一般演題 第16群：頭頸部3

座長：櫻井一生（藤田保健衛生大学）

中田誠一（藤田保健衛生大学坂種報徳會病院）

68 治療に苦慮した左頸部膿瘍の一例

○岩田 昇¹，中田 誠一¹，鈴木 賢二²

¹藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科

²ヨナハ総合病院耳鼻咽喉科

69 頸部鈍的外傷後，遅発性に生じた深頸部膿瘍の1例

○門脇 嘉宣，平野 隆，鈴木 正志

大分大学医学部耳鼻咽喉科

70 カルバペネム耐性口腔内嫌気性菌による深頸部感染症の1例

○淵脇 貴史，森倉 一郎，川内 秀之

島根大学医学部耳鼻咽喉科

71 魚骨による頸部食道穿孔から深頸部膿瘍に至った一例

○坂田 正行，長井 美樹，原田 祥太郎

堺市立総合医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科

9月3日 土 13:50～14:20 第2会場（別館1F：アイシアター）

一般演題 第17群：腫瘍

座長：楠 威志（順天堂大学医学部附属静岡病院）

72 頸部腫瘍加療後に咽頭穿孔による頸部膿瘍から化膿性脊椎炎を発症した1例

○川野 利明，平野 隆，岩崎 太郎，藤田 佳吾，鈴木 正志

大分大学医学部耳鼻咽喉科

73 下咽頭がん腰椎骨転移を疑った硬膜外膿瘍の一例

○川畑 隆之，中村 雄，東野 哲也

宮崎大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科

74 頭頸部癌放射線治療患者による QOL と常在細菌叢の変化

○小西 由真¹, 藤原 知香¹, 兵 行義², 原田 保², 宇野 雅子^{1,2}

¹川崎医療福祉大学感覚矯正学科

²川崎医科大学耳鼻咽喉科

9月3日 土 15:00～15:05 第1会場 (1F:大ホール)

閉会の辞

原田 保 (川崎医科大学)

9月3日 土 16:00～17:30 第1会場 (1F:大ホール)

第238回 ICD 講習会

テーマ「ウイルス感染症の最近の話題」 司会：鈴木賢二 (尚徳会ヨナハ総合病院)

寺田喜平 (川崎医科大学小児科, 院内感染対策室)

1 インフルエンザの予防と治療

○菅谷 憲夫

神奈川県警友会けいゆう病院小児科・感染制御

2 B型肝炎の予防

○四柳 宏

東京大学医科学研究所先端医療研究センター感染症分野